やさしい日本語（JP）

「」について

３５７（）

　に　「」が　ました。　５１２（）から　５３１（）までは、　のことを　してください。

　※「」は　みなさんの　が　ないときに　される　な　おらせ　です。

**【の　みなさんへの　おい】**

や　のために　なときは、　も　　に　ないでください。　に　８からは、　なときは、　に　ください。

※や　のために　なときの

　・に　とき

　・べや　など　に　なを　にとき

　・に　とき

　・の　や　を　するとき

、　　の　に　なった　は、　これまでで　　です。　では　の　に　なったの　８０が、した　の　に　なっています。

ひとりひとりが、　に　に　「、　に　　が　あるのか」を　よく　することが、　　です。　そして、　これが　の　の　を　　です。

いる　や　は　ように　してください。　できるだけ　を　て　ほかのへ　、　ほかのから　に　たり　しないでください。

に　や　せきなど　の　が　あるときは、　に　　したり　しないでください。

４の　ごろ、　から　までの　　たちにも　どんどん　の　が　がっています。　が　ひどくなる　ことも　あります。　よく　　してください。

の　を　ような　を　していない　おや、　を　してもらう　いや　おを　　を　する　を　いない　おには　かないでください。

や　で　　を　んだり　など、　を　めるかもしれないことは　しないでください。

いつも　に　いないとは　の　、　でも、　に　を　しないでください。

**【をする　の　みなさんへの　い】**

おを　　や　を　　（を　　、　など）は　してください。　の　が　できる　も、　おみしてください。

おを　　や　を　　は、　のを　から　までに　してください。

※〈を　まで　こと）や　〈を　で　　に　　こと〉は　でも　いいです。

をする　おを　にしたり、　　を　する　に　してくれた　は　が　もらえます。

・くらい　または

→　の　ごとに　につき　からまで

・　　→　の　ごとに　につき　まで

**【おさんを　たくさん　　の　みなさんへの　】**

たくさんの　が　、　1000の　　（、　、　、　・など）については、　　を　から　に　してください。

また、　おは　ように　してください。

**【の　みなさんへの　い】**

の　みなさんは、　の　を　７０％ことを　ください。　で　を　させたり、　が　を　ように　してください。

　に　ときも　を　、　を　　などを　してください。

なときを　いて、　の　は　しないでください。

このところ、　　での　も　います。　に、　みの　に　　（する　、　　、　たばこを　　など）は、　を　ための　を　してください。

**【を　するときに　をこと】**

の　に　ことが　できるの　の　は　または　ことが　できるの　の　５０の　どちらか　です。

そして、　を　する　は、　までに　してください。

**【が　いる　や　が　する　】**

が　いる　は、　　します。

が　する　も、　　や　します。

**【を　する　】**

　の　に　なったを　　の　の

は、　　　６７が　、　１,００７に　なりました。

また、　は、　　１,５３８と　なりました。

これからも、　の　は　１,２２０、　は　２,０００を　　する　と　いを　していきます。